

ベルマーク新聞 3月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都中央区築地5-4-18 汐留イーストサイドビル7階 〒104-0045 電話 03-5148-7255(代表) 郵便振替口座 00100-7-56035
大阪事務所 大阪市北区中之島2-3-18 朝日新聞大阪本社内 〒530-8211 電話 06-6231-0131 ダイヤルイン 06-6201-8031 ホームページ <http://www.bellmark.or.jp/>

小5がベルマーク型抜き装置で特許

兵庫・伊丹の加藤美典さん

様々なサイズのベルマークを簡単に切り抜ける装置を、兵庫県伊丹市の小学5年生が発明し、特許権を取得しました。PTAでベルマークを担当してマークの切り取りに苦勞する母の姿を、目の当たりにしたのがきっかけです。小学生が特許を取るのには珍しく、サポートした特許事務所も「快挙」と驚いています。

名称は「ベルマーク型抜き装置」。同市立有岡小に通う加藤美典さん(11)が考案しました。卓上ホチキスのような形状で、マークを溝に入れ、マークの大きさに合わせて下のコの字型の刃と上の直線刃の間隔を調節。レバーを押し下げると二つの刃が順に溝を貫通して切り抜きます。

ベルマークを財団へ送る際の決まった切り方はありません。各団体が工夫してもらっていますが、切って貼る方法を代々引き継いでいるところが多いようです。有岡小もその一つ。美典さんは昨年3月ごろ、自宅で母の早苗さんがたくさんベルマークと格闘する様子を見つめていました。PTAで集めたマークを自宅で仕分け・集計していたのです。不ぞろいのマークをハサミで切り直すのは大変そうで、「楽にできる方法はないのかな」と思いました。

約1週間後、針を使わずに紙に穴を開けてとじ込むホチキスをいじっていて、ひらめきました。「ベルマークもパチンと1回の操作で切り抜けたら」。弁理士として特許などに関する仕事に携わる早苗さんから、「思いつきだけではだめ。どうすれば使いやすいものができるか考えてみては」とのアドバイスを受け、針



⑤右から、池田義典さん、加藤美典さん、妹の千紘さん、母・早苗さん ⑥特許公報に記載されたベルマーク型抜き装置の構造図

なしホチキスの構造をネットで調べるなどしてイメージを固めていきました。

2カ月近くかけて構想をまとめると、早苗さんが「せっかくなので特許を取ってみる？」と提案。5月初め、神戸市中央区にある天野特許事務所に特許権取得の実務を依頼し、弁理士の池田義典さんのサポートで細部を詰めていきました。

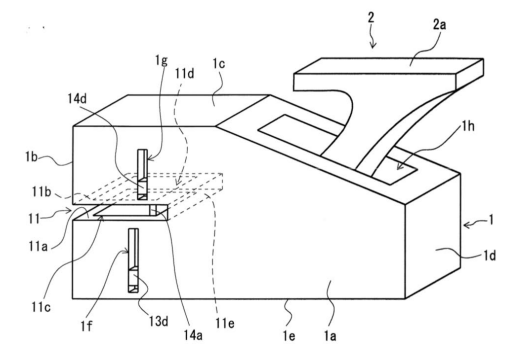
アイデアを形にする過程で苦勞したのは、切り抜く刃をいろいろなサイズのマークに対応できるようにすることでした。海苔の型抜き器具も参考にしました。でも、1枚の刃では切り抜く大きさを変えられません。刃を2枚にしてそれぞれが動くようにしました。刃のサイズなどを決めるため、何種類ものマークを集め

て整理し、計測しました。薄い素材のマークは1方向から刃を当てるとゆがんで切れてしまうことも判明。上下2方向からタイミングをずらして刃を動かすようにして解決しました。1回のレバー操作で二つの刃をうまく動かす点にも頭を悩ませました。

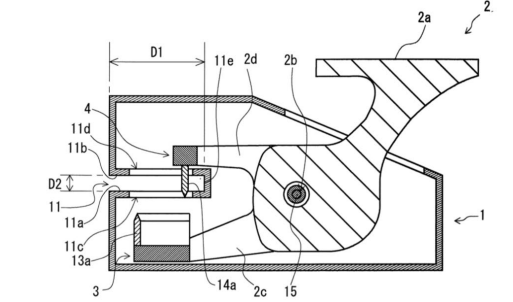
6月の初めに特許庁に出願し、9月28日付で登録されました。無審査で登録可能な実用新案とは違い、特許権取得には産業上の利用可能性、新規性など厳しい審査要件があります。「最初から構想がしっかりしていたので、何とかできると思っていましたが、出願から3カ月での取得は驚きの早さ」と池田さん。

美典さんは図工や絵が得意。今回の特

【図1】



【図2】

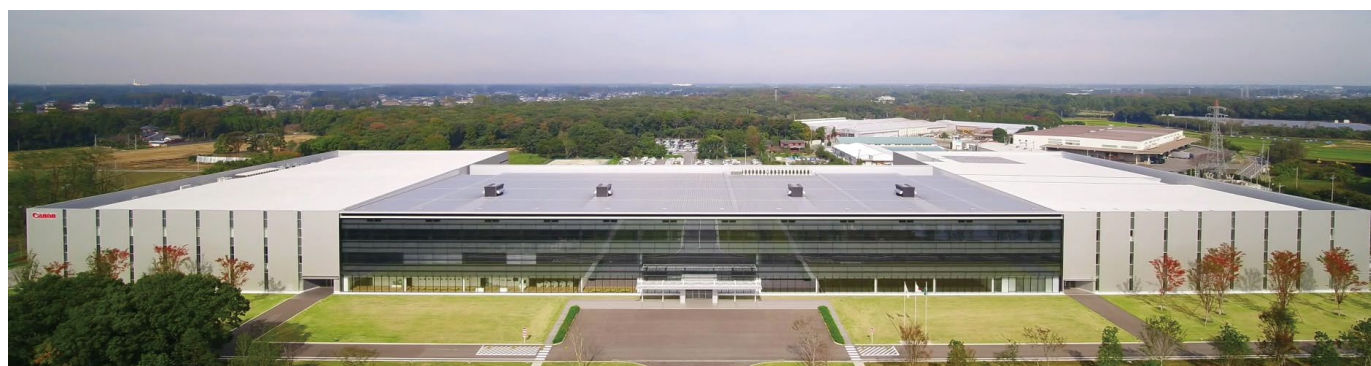


許権取得については、「新しいものを生み出す大変さがわかり、工夫する視野も広がった。いろんなことを勉強しなければ、と思いました」と振り返ります。早苗さんも、「人と違うことを思いついたら、特許という仕組みを使って広く利用してもらったり、お金を稼いだりできるということを学べたのは大きい」と言います。

美典さんの夢は、捨てられた犬・猫の保護施設を運営すること。特許を使って装置を商品化し、資金を集めたいと考えています。「学校に通えないアフリカの子らの支援に役立てたい」とも。美典さんの発明には、小さなベルマークに込められた大きな愛情が重なっています。

春休みにリサイクル工場見学はいかが？

キャノンエコテクノパーク、小学4～6年生対象に



協賛会社のキャノンマーケティングジャパン(ベルマーク番号19)は、ベルマーク活動参加の小学校4～6年生を対象に、インクやトナーカートリッジなどのリサイクル拠点として昨年2月にオープンした「キャノンエコテクノパーク」(茨城県坂東市馬立1234)の見学を募集しています。ベルマーク運動で集めたカートリッジがリサイクル用プラスチックなどに変わる過程を学ぶ

ことができます。

エコテクノパークは、建物の長さが276mもある大きな工場です。磁石を利用したり、重さや大きさの違いを利用したりして部品を分別する過程を体験でき、これらの原理を用いた工場内の自動リサイクルシステムを見学できます。広々としたショールームの一角にはバードウォッチのコーナーもあり、キャノンの望遠レンズを使

って敷地内の水辺を訪れる野鳥を観察できます。

【見学実施日】3月12日・19日・26日、4月2日・9日・23日(いずれも火曜日) ※申し込み締め切りは各実施日の2週間前。

【見学時間】午後1時から約2時間

【人数】1回の受け入れ上限は30人程度。多人数の場合は要相談。少人数での申込みも可能ですが希望が集中した際は日程調整をお願いすることがあります

【アクセス】つくばエクスプレス守谷駅西口から12時10分発のキャノンエコテクノパーク行きバスで約45分。車で直接の場合は、常磐自動車道谷和原インターから約20分、圏央道坂東インターから約10分

【申し込み先】キャノンマーケティングジャパン株式会社CSR本部 環境マネジメント推進グループ 電話 03-6719-9055(平日午前9時30分～午後5時) ファクス 03-6719-8360

「いじめはみんなの問題」尾木ママが授業

尾木直樹さんが横浜市立川上北小でオーサービジット



㊦みんなで尾木直樹さんと記念撮影
㊧児童たちの中に入って語りかける
㊨ベルマークのコーナーも

今年度で創立50周年を迎えた横浜市立川上北小学校(森山豊実校長、児童808人)に1月21日、教育評論家の尾木ママこと尾木直樹さんが訪れました。本の作者(オーサー)が全国の学校を訪れる朝日新聞の人気企画「オーサービジット」のベルマーク版授業のためです。

同校PTA会長の難波裕子さんが2年前から暖めていた企画。4年生以上の児童431人と100人近い保護者が待つ体育館に、「どうも、どうも」と手を振りながら尾木さんが入場してきました。

尾木さんが事前に児童にアンケート調査したところ、友だち関係やいじめの悩みが多かったそうです。尾木さんは子

どもたちにマイクを向けて聞きます。「どういう時にいじめたくなる？」

次々に手を挙げる子どもたち。「ムカつくとき」「相手がズルしたとき」「他人に悪口をいわけたとき」「おこられたとき」「挑発されたとき」……。「ちょっとストップ」と尾木さん。「ムカつく、いらつくという感情の正体って何だろう」

いじめの原因は70%がストレス、という研究があることを尾木さんは紹介します。「僕たち人間は、傷付いた時やあせっている時など、様々な時にイライラします。こんなときにストレスを発散させる手段が、いじめです」

尾木さんは、だれもがいじめの加害者

と被害者の両方になる可能性があることを強調します。「これは全員の問題です。だれの心の中にも、いじめる自分といじめられる自分がいます」。

では、どうしたらいじめのない学校にできるのか。子どもたちも発言します。「がまんする」「自分がいやなことはしっかり言う」「軽い運動をする」「ずっと笑ってる」。それを受けて尾木さんは言います。「楽しい学校になればいいんです。いじめをおさえる、というより、楽しい学校、楽しいクラスにする。そうすれば、いじめはなくなります」。

そのためには、物事を異なる枠組みでとらえる「リフレーミング」が大事だと

のこと。「怒りっぽい人」ではなく「人のダメなところを注意できる人」、「忘れっぽい人」ではなく「何か他に楽しいことをいっぱい考えている人」等々。「みんな、自分の弱点を、ひっくり返してみてはどうか」

尾木さんは、児童の間を歩き回りながら2時間近く語り続けました。最後に、児童代表の浅井那結花さん(6年)と山口まりかさん(5年)がお礼の言葉と花束を贈りました。山口さんは「テレビで見た、まじめで堅いというイメージと違い、楽しい感じの人だった。自分を大切にするという話が心に残った」と話していました。

5年で100万点を積み上げ

1300万点 高松市立栗林小学校

1961年から運動に参加している高松市立栗林小学校(武智直校長、1176人)の集票点数が昨年末、累計で1300万を超えました。香川県では初。四国でも指折りの大規模校で、2013年から5年で100万点を積み上げました。

PTA広報部の8人がベルマークを担当しています。大きな特徴は、子どもたちが毎月マークを持ち寄った際、自分たちで大まかに6分類すること。多く集まる「キューピー」と「日清食品」の2グループと、その他を番号順に4グループに分け、各学級にある回収箱に入れます。児童が自ら仕分けすることで参加意識を高め、PTAの負担を軽減しています。

回収箱は牛乳パックを色とりどりのフェルトで飾り付けたもので、数年ごとに6年生が卒業記念として手作りしているそうです。

こうして集まったマーク類を、広報部の担当者が年6回仕分け・集計します。



当番を決め、毎回ボランティアを募ります。年に1度はPTAの行事を担う「一人一役」ルールもあり、毎回30人ほどで和気あいあいと作業しています。

1300万点達成について、ベルマーク担当部長の佐々木明子さんは「学校や歴代PTAの役員、保護者の方々のベルマークへの意識の高さ、協力の結果」と話します。メンバーの岸野明子さんも「歴代の努力と工夫の積み重ねで、回収や仕分け、集計のやり方もスムーズになっています。ベルマークの取り組みはこれからも引き継いで行ってほしい」と、次の大台達成に期待しています。

実績校が統合して大台

700万点 千葉市立幸町小学校



千葉市美浜区の市立幸町小学校(西村多加志校長・356人)がこれまで集めてきたベルマーク点数の累計が9月に700万点を達成しました。

同校は、1960年代末に入居が始まった大規模団地に作られた学校が、その後の少子化の流れで2度の統合を経て、平成27年4月に新たに幸町小として開校しました。幸町小としての歴史は浅いですが、統合前の学校はいずれもベルマーク運動の歴史を持っており、その実績が重なって大台を達成しました。いまでも年間4万点以上のマークが集まります。

取材した2月7日は仕分け作業日。午前9時、各クラスから2人ずつ選ばれ、ベルマーク活動を担当している企画運営

委員会の皆さんが集まってきます。委員長の穴倉小奈恵さんが率先して動き、三役の丸田由美さん、三膳恵梨子さん、長谷川千絵子さんがサポート。「このマークはどこ?」「こっちにもお手伝いお願い」と声を掛け合いながら作業は着々と進みます。

作業日は年2回で、学習参観会やPTA総会と同じ日に設定。そこでは仕分けのみ行います。あとは各自が持ち帰り、家で集計して明細を記入、決められた日に提出します。「お仕事をされている方も多いので、できる時にできる人がやろうというスタンスでいること」がモットーだと穴倉さんは言います。発送作業とカートリッジ類の集計は委員長と三役の皆さんがします。

「卒業された年配の方や地域の方もマークを学校に持ち寄ってくれます。地域全体がベルマークを集めるのに協力してくれています」

西村校長は委員会の皆さんに「いつも子どもたちのための活動をありがとうございます」と感謝していました。

今年もベルマークで熊本復興支援

キリンビバレッジ九州地区本部がキャンペーン

熊本地震からもうすぐ3年。震災被害からの復興支援に取り組んでいる協賛会社のキリンビバレッジ株式会社(ベルマーク番号54)九州地区本部は、3月5日から約2カ月間、九州・沖縄各地の製菓会社とタイアップして「ベルマークで九州を笑顔にキャンペーン」を実施します。

「新しい生茶で熊本復興支援!」と題し、同社の清涼飲料水「生茶」についているベルマークを集めて応募すると、抽選で、A賞=お茶会と和菓子作りが体験できる食事会、B賞=地元で人気の和菓子または洋菓子詰め合わせ、が当たります。

A賞は生茶に付いているベルマーク10点分で応募できます。福岡県(6月22日)と熊本県(6月29日)の会場に、それぞれ10組20名を招待。レストランで食事を味わった後に老舗の和菓子職人による実演を見学、菓子作りも体験できます。

B賞は同5点分で応募。地元製菓会社の銘菓の詰め合わせと生茶1箱が、和菓子コース・洋菓子コース各

50名に当たります。

いずれも、店頭にある応募ハガキか郵便ハガキにマークを貼って、郵便番号・住所・氏名・電話番号、ご希望のコース(A賞は福岡会場か熊本会場、B賞は和菓子コースか洋菓子コース)を明記して以下に送ってください。

〒225-8799 日本郵便(株)青葉郵便局留
キリンビバレッジ・キャンペーン事務局
「ベルマークで九州を笑顔にキャンペーン」係



応募受付期間は、2019年3月5日から4月30日(当日消印有効)まで。詳細のお問い合わせはキリンビバレッジ・キャンペーン事務局(0120-465-231 ※平日10:00~17:00 土・日・祝日・大型連休[4月27日~5月6日]を除く)へ。

このキャンペーンで集まったベルマークは、抽選終了後、熊本の子どもの支援に役立てられます。昨年実施したキャンペーンでは、ベルマーク4万点が集まり、熊本県益城町の2小学校へ寄付されました。

新しい生茶で復興支援!
九州を笑顔に
ベルマークで
九州を笑顔に
キャンペーン
2019.3.5~4.30
お茶会とお菓子作りで感じる“和”の休息
お食事をお楽しみいただいた後、和菓子の実演とお茶会を日本庭園でご提供いたします。
A賞 6/22(土)福岡県 6/29(土)熊本県
B賞 6/22(土)福岡県 6/29(土)熊本県
お茶会やお菓子作りで感じる“和”の休息
お食事をお楽しみいただいた後、和菓子の実演とお茶会を日本庭園でご提供いたします。
A賞 6/22(土)福岡県 6/29(土)熊本県
B賞 6/22(土)福岡県 6/29(土)熊本県
お茶会やお菓子作りで感じる“和”の休息
お食事をお楽しみいただいた後、和菓子の実演とお茶会を日本庭園でご提供いたします。
A賞 6/22(土)福岡県 6/29(土)熊本県
B賞 6/22(土)福岡県 6/29(土)熊本県

亡き先生への感謝の思いを表現

ファミリーマートありがとうの手紙2018 川崎・古川小の江尻さん

協賛会社のファミリーマート(ベルマーク番号23)が主催する、「ありがとうの手紙コンテスト2018」の受賞者への表彰式が各地で行われました。小学生を対象に、「ありがとう」の気持ちを手紙にしたためることで、伝えることの大切さを学んでもらいたいという思いから始まり、今回は10回目の開催です。

39,487通もの応募の中から、関東1ブロック中学年の部で最優秀作品賞に選ばれたのが川崎市立古川小学校(雲林院泰夫校長)3年の江尻桜空(さら)さんの作品。大好きな先生が約1年前に突然亡くなり、その先生を思って書いた手紙です。普通の手紙のように「お元気ですか」から始まり、先生のおかげで作文が好きになったこと、これからも作文で自分を表現していきたいという決意が綴られています。

2月12日に同校で表彰式があり、表彰状と副賞が江尻さんに渡されました。受賞作品を江尻さんが朗読し、亡くなられた先生の奥さまから届いた手紙へのお返事も

紹介されました。雲林院校長は「まだ先生がすぐそばにいる、そんな気持ちになるような手紙でした」。ファミリーマート神奈川ディストリクト統括部長・伊藤聡さんは「これからもたくさんの人を感動させられるような良い作品を書いてください」と話しました。江尻さんは少し恥ずかしそうに「ありがとうございます」とお礼を言いつつ、嬉しそうな表情をみせました。

表彰式に先立ち、ファミリーマートの社員が集めたベルマークが古川小学校にプレゼントされました。



コンテストは全国を7地区に分け、各地区で低学年・中学年・高学年の部門ごとに1人、計21人が最優秀作品賞に選ばれました。他に35人が審査員特別賞、7校が学校・団体賞に輝きました。最優秀作品はファミリーマートのホームページで実物を見られます。音声で聞くことも出来ます。



賞状を手にする江尻桜空さん。後列左から父親の昌弘さん、母親の泉さん、雲林院泰夫校長。

アミューズメント施設のハローズがマーク寄贈

アミューズメント施設のハローズ(本社・東京都中央区)は1月28日、マーク1480枚、計3652.1点を財団に寄贈しました。

同社はスーパーの店内などにゲームコーナーなどを全国展開し、81か所でベルマーク回収箱も置いたリサイクルコーナーを設け、来店客からマークを集めています。マークを持参してきてくれた同社管理部人事総務課課長代理の藤澤洋一郎さんによると、「ベルマークの活動が盛んな学校の近くは、学校にとられるのか、あまり集まりません」とのこと。逆にいえば、同社の設置した回収箱は、近くに持っていき場のないマークを救済する効果があったのかもしれない。

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。



明治安田生命のコンプライアンス統括部がマーク1万点を寄贈

明治安田生命保険相互会社(東京都千代田区)のコンプライアンス統括部が2月18日、集めたベルマーク約1万点をベルマーク財団に寄贈しました。

同部の田代洋介さん、山崎祐子さんのお二人が財団まで持参しました。マークは協賛会社ごとにきちんと仕分けされ、合計で1万250.3点ありました。昨年5月から今年1月まで部内で集めたそうです。

部員は約80人。保険会社らしく、1カ月ごとに1人10点集めよう、と目標を決めて取り組み、着実に結果を積み上げていったそうです。「自販機にベルマークの付いた『生茶』があるので、期限近くになると買う人が続出しました。

マークは仕事の合間に、2カ月ごとくらいに山崎さんが仕分けました。「財団のホームページに、会社別に整理してあると助かると書いてあったので」。その通りです。大変助かりました。



東京・中野区立中野中2年生が財団を訪問

東京都中野区立中野中学校の2年生が、2月15日に財団を訪れました。総合的な学習の中で「社会貢献活動の調査」をしています。

今回、財団に来てくれたのは、大澤晶さん、井上瑠厨さん、久住響生さん、篠木悠成さん、神藤航太さん、藤田美穂さん、増田彩乃さんの計7人。皆さんは、いくつかの受け入れ先候補がある中から、ベルマーク財団を選んでくれました。「小学校のときに集めていたから、どういうふうになっているか興味がありました」

この時期は一年のうちで最も多くのマークが届きます。倉庫内に何点のマークがあるか職員が聞かけると、男子チームは5000万、女子チームは800万と予想。答えは7500万点でした。「例年、もう少し経つと1億点を超えます」との説明に、みんな「お〜」とびっくり。

「今日知った情報を広めていきたい」と感想を話してくれました。



アルミ付き紙パック回収、28団体を表彰

日本テトラパックのキャンペーン

協賛会社の日本テトラパック（ベルマーク番号17）が昨年4月2日から9月20日まで開催していた、「第1回アルミ付き紙パック回収チャレンジ」の結果が発表されました。集めた「アルミ付き紙パック」の重量に応じて表彰されるもので、事前にエントリー登録をした209団体のうち、15団体が「初めてチャレンジ賞」に、13団体が「継続は力で賞」に選ばれました。

「初めてチャレンジ賞」はキャンペーン期間中に集めた重量、「継続は力で賞」は同社がベルマーク運動に参加した当初からキャンペーン終了時までの重量が対象でした。

全ての受賞団体には副賞の「テトラパック君」型の回収ボックス、紙パックをリサイクルして作られたトイレットペーパーやペーパークラフト、書道半紙など学校生活で使える便利な賞品が贈られました。



受賞団体は以下の通りです。

【初めてチャレンジ賞】

西富士宮幼稚園（静岡県）／さくら保育園（茨城県）／学校法人太清学園百島幼稚園（愛知県）／国立富士見台団地 幼児教室 風の子（東京都）／草津町立草津小学校（群馬県）／三宅村立三宅小学校（東京都）／旭小学校（鹿児島県）／豊橋市立八町小学校（愛知県）／京都市立桂小学校（京都府）／倉敷市立児島小学校（岡山県）／横須賀市立萩野小学校（神奈川県）／学校法人おかやま希望学園（岡山県）／防府市立佐波中学校（山口県）／神戸市立桃山台中学校（兵庫県）／千曲市立植生中学校（長

野県）

【継続は力で賞】

西那須野幼稚園（栃木県）／豊山学園天使幼稚園（愛知県）／川口アソカ幼稚園（埼玉県）／ほんごう幼稚園（岐阜県）／堺市立登美丘西小学校（大阪府）／向東小学校（広島県）／堺市立金岡小学校（大阪府）／岐阜県立岐阜本巣特別支援学校（岐阜県）／日野市立滝合小学校（東京都）／久留米市立高良内小学校（福岡県）／亀井野小学校（神奈川県）／女子聖学院中学校・高等学校（東京都）／綾羽高等学校（滋賀県）



日本テトラパックは、使用済み紙パックを「開いて、洗って、乾かして」集め、リサイクルされる形式の唯一の協賛会社です。このキャンペーンは、「アルミ付き紙パック」がリサイクルでき、資源として生まれ変わることを、紙パックの回収方法などを知ってもらうため企画されました。

「初めてチャレンジ賞」に選ばれた草津町立草津小学校（群馬県）と三宅村立三宅小学校（東京都）を日本テトラパックの社員が訪ねています。その様子は「日本テトラパックのベルマーク運動」というウェブサイトにあるキャンペーンの結果報告で読むことができます。

テトラパックには、紙パックを開いたとき内側が白い「アルミなし」と、銀色の「アルミ付き」の2種類があります。内側が白色の「アルミなし」は1kgあたり20点ですが、内側が銀色の「アルミ付き」は1kgあたり40点になり、効率よく点数を集められます。



④給食の牛乳パックを児童が「開いて」「洗って」いきます
⑤副賞の「リサイクルありがとうトイレットペーパー」など
⑥副賞の「テトラパック君型回収ボックス」

ベルマーク寄贈者・友愛援助リスト(敬称略)

〈震災寄贈〉1月21日～2月20日

▼北海道 札幌学院大学鉄道研究会OB会 朝井 石屋製菓(株) 匿名希望▼青森県 弘前大学教育学部附属中学校総務企画委員会▼岩手県 岩手県立盛岡となん支援学校中学部▼秋田県 岩波浩▼山形県 長井市立長井北中学校▼福島県 国見町ベルマーク委員会▼茨城県 佐藤歌▼栃木県 鈴木めぐみ▼群馬県 三戸部真理▼埼玉県 池内朗 大久保祥子 OKIソフトウェアユニオン 末永容子 服部由美子▼千葉県 江頭由紀美 関田元子 一戸朋子▼東京都 日進工具(株) 水ing(株) 渡辺博・令子 枝千佳子 東レ・メディカル(株) 日本テトラパック(株) 御殿場テトラパック合同会社 キリンビレッジ(株) パナソニックシステムソリューションズジャパン(株) J-MOT 安部恵子 京王八王子クリニック 下山マミ 鶴山英己 日本基督教団小金井緑町教会▼神奈川県 加藤容子 高橋 緑の郷 牧田知与 田中宏 渡会 恵 伊東孝子 日暮祐子 牧田知与 馬堀小学校▼石川県 北西紅美▼山梨県 尚タチカワ▼岐阜県 岐阜県J Aビジネスサポート(株)▼静岡県 島彩子 坂廻達代子▼愛知県 (株)ホットスタッフグループ 宮木このみ 稲沢市立千代田小学校六年一同 大阪学院大学校友会東海支部 安城市立文山小学校 入江延代 大滝浩美 三小田尚子 堀部悦子▼三重県 大東悦子 川越北小学校二年二組 東爪克子 匿名希望 (株)村上商店 四日市市立浜田小学校平成28年度5年2組▼大阪府 村田陽子 キヤノンITソリューションズ(株) アズビル(株)アドバンスオートメーションカンパニー関西支社 上枝美弥子 大源洋治 阪本貴史 藤原かおる▼兵庫県 新井東寿 楠本佳美 匿名希望 兵頭梓 末吉有子 足立佳枝▼奈良県 帝塚山中学校・高等学校▼和歌山県 こぼやしかずみ 橋本市立あやの台小学校 吉村由紀子▼広島県 岡野真紀 金光薫 松尾真希他5名▼山口県 匿名希望▼香川県 琴平町社会福祉協議会 三豊市立麻小学校六年生一同▼福岡県 橋本恭子 松岡恵子 株式会社佐藤 F.T エンジニアリング 篠原達郎 八津田小読みきかせグループくどっこいしょ > トヨタ自動車九州(株)本社・宮田工場品質管理部 匿名希望▼熊本県 射場ゆかり▼鹿児島県 Aコープ伊敷店 Cafeオアシス SO NY鹿児島 TKパルジュ 池田美千代 稲岡幸子 井之上麗子 岩穴口梅子 岩永一子 後瀧ハルエ 内 榎園美津子 大平美知代 ガー

ルスカウト鹿児島県連盟 鹿児島県立甲南高等学校 かがしま産業支援センター 鹿児島実業高等学校 鹿児島信用金庫 鹿児島大学 かがしまベルマーク運動推進の会 川路康範 川畑 篤 川原テル 草道礼子 好村雅美 佐瀧飯金 塗装 さとみクリニック サンエール職員有志 純心女子短期大学 太陽クリーニング西伊敷店 高崎順子 立石 田辺恵美子 谷口美智子 玉川和子 地どり屋とり平 鶴丸恵子 西ユリ子 西北 西國原 西本願寺鹿児島別院 日本生命鹿児島支社 橋口 橋口美保子 福良規子 別当智子 前田ツル子 町頭 松田ひかり 南野 宮腰 森園正子 八重倉 安田五十二 矢野礼子 山口浩クリニック 山崎中学校 山下夫佐子 山中はる代▼沖縄県 砂川正義▼嵐の被災地支援に賛同するファン 池田直子▼無記名 = 26件

〈一般寄贈〉1月21日～2月20日

▼北海道 NPO法人幹の会▼宮城県 (株)NIPPPO東北支店 及川あずさ 平瀬泰子、佐藤千賀子▼栃木県 関根▼群馬県 J A共済連群馬 藤原博志▼埼玉県 山本利恵子 熊谷女子高等学校インターアクト部 日本イエスキリスト教団新座教会 大石美保子 大渡橋科 開智学園総合部中学1年 藪陽一 佐伯亜也子 武内亮介 服部琴心・せいや▼千葉県 越智庸子 森脇玲子 五十嵐優 森靖之▼東京都 染谷範江 寺元健二 マストパートナーズ(株)、マスト少額短期保険(株)一同 米谷彩杜 朝日新聞東京本社販売管理部 (株)ハローズ 企業年金ビジネスサービス(株) 塩野公認会計士事務所 第一生命保険(株)団体年金サービス部 田中真裕美 匿名希望 中村栄子 深谷黎子 福島和子 (宗)一貫道天慈壇 奥島久美子 (株)スチールセンター-QC活動「寄せ鍋」サークルメンバー 堀川貴人 ぼんぼこ JYJへの愛をささやく あきる野市立御堂中学校 朝日新聞東京本社販売管理部 市川佳世子 近藤信子 坂口奈美 杉並区立馬橋小学校 寺田真人 匿名希望 鳥居薬品(株) 明治安田生命保険相互会社 コンプライアンス統括部 明治安田生命保険相互会社総代理店業務部 山本遥翔▼神奈川県 川崎久美子 印南智子 岡崎美子 ドコモ・テクノロジー(株)携帯事業部 相鉄グループCSR推進事務局 新倉一明・みちこ 古田真由美 無記名 石黒琢一郎 森里久美子 横溝直子▼新潟県 五十嵐智美 地域密着型複合施設わしま

▼富山県 社会福祉法人高岡市社会福祉協議会▼石川県 アイスター商事代理店山本か乃子 清水千加代▼福井県 社会福祉法人高浜町社会福祉協議会 越前市立花筐小学校▼長野県 三郷小学校 塚田康子▼岐阜県 北川幸子 匿名希望 中濃代行▼静岡県 大塚京子 美馬容子 島中將也 望月かおる ヤマハ発動機マネジメントサービス(株)▼愛知県 今枝ひとみ 杉浦まさの 中森颯飛 名古屋市南区社会福祉協議会(株)デンソー 清水正江 辻創建(株) 岩滑北保育園 原英子 三井住友海上火災保険(株)中部総務部 石黒安弘 岩村孝子 富枝昭宏 長谷川優 山本正文▼三重県 アイスター商事代理店川口節子 阪口敏子 藤原あづさ 岡田夏海 阪口敏子▼滋賀県 小林雷希▼京都府 清水真由美 浅井潤 小田哲司 松川紀子 後藤文喜▼大阪府 大西祐子 阪井田治子 中野要 マックススポーツ(株) 松本由美子▼兵庫県 谷左官店 誉田幼稚園 本田くるみ 松尾▼奈良県 山中肇 印南拓栄 匿名希望▼和歌山県 北村亜矢子 須佐見陽子▼岡山県 鳥越多美子 田坂裕子 天満屋ストア労働組合 アイスター商事代理店河原美恵子 浦上進事務所▼香川県 三宅智子▼高知県 麻生美奈穂 加藤幸子 アイスター商事代理店鍋島史▼福岡県 佐野憲史 ガールスカウト福岡県第九団 坪内みえ▼長崎県 大村高等学校▼熊本県 黒肥地保育園▼大分県 石堂泰史 上坂美智代 嶋崎光平▼沖縄県 新本明美▼無記名 = 38件

〈友愛援助申し込み〉2月1日～2月28日

▼北海道 札幌市立中央小(札幌市中央区)▼宮城県 仙台YMCA幼稚園(仙台市青葉区)▼山形県 寒河江小(寒河江市)▼東京都 明昭第2幼稚園(葛飾区)▼神奈川県 永野小(横浜港南区) 船越小(横須賀市)▼滋賀県 晴嵐小(大津市) 南郷中(大津市) 滋賀県立聾話学校(栗東市)▼京都府 とうずみこども園(久御山町)▼大阪府 北山田小(吹田市)▼岡山県 倉敷市立西中(倉敷市)▼福岡県 霧丘小(北九州市小倉北区)▼長崎県 上山小(諫早市)▼大分県 挾間小(由布市)

財団見学

東京海洋大学 海洋工学部 Y.Sさん

大台達成校

2月		
味酒小	松山市	8,010,832
尾上小	兵庫県加古川市	6,024,543
岩間第一小	茨城県笠間市	4,022,230
馬橋小	千葉県松戸市	4,023,110
長泉小	静岡県長泉町	4,013,778
若園小	愛知県豊田市	4,008,909
灘小	神戸市灘区	4,008,651
大社中学校	兵庫県西宮市	4,005,864
八本松小	広島県東広島市	4,003,036
連坊小路小	仙台市若林区	3,013,300
中山小	仙台市青葉区	3,001,259
油繩子小	茨城県日立市	3,009,705
平方小	埼玉県越谷市	3,004,896
藤沢北小	埼玉県入間市	3,010,096
西海神小	千葉県船橋市	3,015,585
渋川北小	群馬県渋川市	2,018,087
朝日ヶ丘小	千葉市花見川区	2,026,650
虹ヶ丘幼稚園	相模原市中央区	2,013,003
西堀ヶ谷小	川崎市高津区	2,015,247
永田中学校	横浜市南区	2,003,802
栄小	愛知県豊橋市	2,009,291
西野小	京都市山科区	2,005,260
庄内南小	大阪府豊中市	2,001,523
交北小	大阪府枚方市	2,001,088
王子ヶ浜小	和歌山県新宮市	2,020,550
双葉小	松山市	2,021,877
田舎館小	青森県田舎館村	1,011,709
金井こども園	山形市	1,004,056
マリア幼稚園	宇都宮市	1,016,298
陽東小	宇都宮市	1,004,438
入間川幼稚園	埼玉県狭山市	1,011,675
中央保育所	千葉県勝浦市	1,006,947
上神明小	東京都品川区	1,008,704
若松小	相模原市南区	1,015,374
箕輪西小	長野県箕輪町	1,057,354
磐田北幼稚園	静岡県磐田市	1,031,665
	愛知県豊橋市	1,009,902
ひまわり幼児園		
	滋賀県東近江市	1,005,445
中主小	滋賀県野洲市	1,022,641
東百舌鳥小	堺市中央区	1,002,381
真備東中学校	岡山県倉敷市	1,050,119
向洋新町小	広島市南区	1,009,904
与原小	福岡県苅田町	1,070,561
小佐々小	長崎県佐世保市	1,006,256
上堅田小	大分県佐伯市	1,018,401